

伊達な旅ガイド

Vol.73

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行

いいトコ!
みやぎ

毎週月曜日
19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



今回の伊達な旅MAP



3月5日
放送

青根温泉ほっこり旅



川崎町にある青根温泉は、開湯480年、仙台藩ゆかりの名湯。伊達家の御殿湯として愛された歴史があります。泉質は弱アルカリ性、体の芯まで温まる温泉。伊達家ゆかりの「湯元 不忘閣」をはじめ7つの温泉宿、古賀政男に関する資料を展示する「青根洋館」、2つの足湯や公衆浴場「じゃっぼの湯」などもあります。温泉に浸かりながら、青根温泉の歴史に思いを馳せてみませんか。

川崎町

検索

湯元 不忘閣

Tel.0224-87-2011

「不忘閣」という名前は、青根温泉を愛した政宗公が、湯と景観を忘れないようにと名付けたそうです。歌人・与謝野晶子、作家・吉川英治など、多くの文人も訪れました。



青根御殿

伊達の殿様が泊まった宿。政宗公が使用した座敷もそのまま残されています。



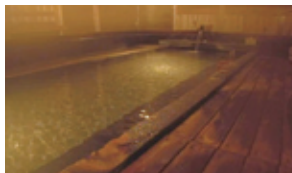
蔵湯浴司

歴史ある蔵を改造してつくったヒノキ造りの浴室。貸切も可能です。



大湯 金泉堂

政宗公も湯浴みをしたという歴史ある湯殿。石組みは当時のまま残されています。



政宗鍋

政宗公が好きだったという、野生のキジ肉を使った鍋も提供しています。



今回立ち寄った場所

足湯 駐車場の湯

バスの車庫跡を利用してつくられたという足湯。青根温泉内には、もう一つの足湯「朝日の湯」もあります。



青根洋館(古賀政男記念館)

作曲家・古賀政男の貴重な資料を展示。古賀政男は学生時代、大失恋に悲観して青根温泉を訪れました。そして、いで湯で心を癒し、名曲「影を慕いて」の曲想を得たといわれています。2011年にはカフェもオープン。

Tel.0224-85-3122



宮城であったこんな人

湯元不忘閣 若女将 佐藤 真由美さん

「古くは伊達のお殿様、文人の方々に愛していただけ、480年という歴史を歩んできました。政宗公がつろいだという『青根御殿』の座敷の正面の方向には青葉城があり、何かあった時には山々に上がるのろしが見える場所でしたので、安心して遠出できたのではないかと思います」

